

平成24年度 京都府立大学地域貢献型特別研究費(府大ACTR) 採択決定一覧

【A分野】府域の課題に的確に対応し地域振興、産業・文化の発展等に貢献する調査研究

| | 所属 | 代表者 | | 研究課題 |
|-----|-----------|-------|-----|--|
| | | 氏名 | 職名 | |
| A1 | 文学部 | 櫛木謙周 | 教授 | 学際的・国際的視点にたつ京都学構築のための方法的探究 |
| A2 | 文学部 | 菱田哲郎 | 教授 | 神社・街道を中心とした城陽市域文化遺産の調査と情報化 |
| A3 | 公共政策学部 | 小沢修司 | 教授 | 京都府における低所得者支援施策の効果的実施に向けた基礎的研究～京都式生活・就労一体型支援事業の効果検証、京都府における貧困率等の把握を中心に～ |
| A4 | 公共政策学部 | 青山公三 | 教授 | 洛北地域におけるコミュニティバス導入の可能性及び自転車利用等の促進を図るための具体的方策に関する研究 |
| A5 | 公共政策学部 | 吉岡真佐樹 | 教授 | 京都府における高等学校制度の発展と私学の役割 —1970年代以降の私立学校の歩みと今後のあり方についての研究— |
| A6 | 公共政策学部 | 瀬々敦子 | 准教授 | 京都府社会福祉協議会および府内の社協が行っている日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)について、主として同事業の利用者が意思能力を喪失した場合における成年後見制度への移行の方法に関して、全国の先進的事例の調査等を踏まえ、より良いサービスを提供するための調査・研究 |
| A7 | 公共政策学部 | 藤沢 実 | 准教授 | 宮津市の地域活性化問題に対する京都府立大の地域貢献のあり方に関する調査研究 |
| A8 | 生命環境科学研究科 | 矢内純太 | 教授 | 竹林間伐材を利用した竹粉および竹粉炭の特性評価と水田苗代用培土としての有効性の検討 |
| A9 | 生命環境科学研究科 | 牛田一成 | 教授 | 宇治田原町特産「古老柿」皮乾燥物の有効利用 |
| A10 | 生命環境科学研究科 | 中尾史郎 | 准教授 | 京都府北部の生物多様性の解明と保全、ならびに地域学術情報の集積と探求拠点の構築に関する研究 |
| A11 | 生命環境科学研究科 | 中村貴子 | 講師 | 地元農林水産物を活用した食育の推進による健康づくりに関する研究 |
| A12 | 生命環境科学研究科 | 増村威宏 | 講師 | 酒造用掛米として優れた京都産新品種を用いた、酒造に係る最適な搗精・醸造方法の開発 |
| A13 | 生命環境科学研究科 | 中村考志 | 准教授 | ブランド京野菜(桂ウリ・佐波賀ダイコン・鹿ヶ谷カボチャ)の食品機能性の特長づけとそれを利用した需要創出 |
| A14 | 生命環境科学研究科 | 松井元子 | 准教授 | 黒大豆及び小豆の規格外品の有効利用 |
| A15 | 生命環境科学研究科 | 松井元子 | 准教授 | エダマメ新商品『京 夏ずきん』の食味特性の解明 |
| A16 | 生命環境科学研究科 | 椎名 隆 | 教授 | 丹波漆を再興するための総合戦略 |
| A17 | 生命環境科学研究科 | 大場 修 | 教授 | 亀岡市旧亀山城下町および周辺地域における文化的景観に関する調査研究 |
| A18 | 生命環境科学研究科 | 松原斎樹 | 教授 | 体感温度の認知を活用した健康と環境に配慮した行動の促進の可能性 |
| A19 | 生命環境科学研究科 | 三橋俊雄 | 教授 | 学生の感性を活かした西陣織製品開発・西陣紋意匠の手業文化の記録・西陣ミュージアム構想の検討 |
| A20 | 生命環境科学研究科 | 田淵敦士 | 准教授 | 木製治山ダムの維持管理手法の開発—使用環境の水分条件が部材強度に与える影響 |
| A21 | 生命環境科学研究科 | 田中和博 | 教授 | 上宮津スギ天然林の資源把握とスギ林成立・保存過程の解明 |
| A22 | 生命環境科学研究科 | 田中和博 | 教授 | 京都府内におけるツキノワグマ目撃情報の解析と出没予測 |
| A23 | 生命環境科学研究科 | 高原 光 | 教授 | 天橋立周辺の植生景観の変遷とクロマツ林の成立時期の解明 —天橋立の世界文化遺産登録をめざして— |
| A24 | 生命環境科学研究科 | 古田裕三 | 准教授 | 京都における木材製品の品質・環境性能両面からのブランド化と地産地消による地域経済への波及効果の検討 |
| A25 | 生命環境科学研究科 | 古田裕三 | 准教授 | 環境浄化用竹炭加工品の科学的評価 |
| A26 | 生命環境科学研究科 | 長島啓子 | 助教 | 丹後地域における未利用森林資源量の把握と活用誘導策の検討 |

【B分野】京都の文化、歴史、産業、自然等を全国又は世界に広く発信する調査研究等

| | | | | |
|----|-----|------|-----|------------------------------|
| B1 | 文学部 | 青地伯水 | 教授 | 京都をめぐる、ドイツを愛した日本の作家たち |
| B2 | 文学部 | 東 昇 | 准教授 | 京都地域情報・文化遺産データベースの企画、コンテンツ作成 |

| | | | | |
|------------|--|--|--|-----|
| 24年度ACTR合計 | | | | 28件 |
|------------|--|--|--|-----|